

eラーニングライブラリ® 新コース
『身近な経済のしくみがわかるコース』1月25日開講
マイナス金利のしくみ、説明できますか？

株式会社日本能率協会マネジメントセンター(代表取締役社長：長谷川隆、中央区、以下 JMAM[ジェイマム])は、オンラインで学べる法人企業向け教育ツール eラーニングライブラリ®*1の新コースとして、1月25日から『身近な経済のしくみがわかるコース』(以下、本コース)を開講します。

テレビやインターネットなどで経済に関わる話題が取り上げられない日はありません。しかし、何となくその情報を見ただけでは、経済の動きを把握することは難しいものです。“経済のしくみ”というと、特別なことのように感じるかもしれませんが、個人の日々の生活から企業や国家の問題まで、「経済」と密接に関わっています。日々起こる出来事について、そこにどんな意味があるかを理解するために、インフレやデフレ、金利の問題、需給バランスなどの意味や市場メカニズムといった“経済のしくみ”を学ぶことは、ビジネスパーソンの教養の一つといえます。

本コースでは、お金の役割と価値から、金融政策や日本銀行の役割まで、ビジネスパーソンとして知っておきたい基本知識を学べます。そうした世の中の経済のしくみについて理解を深めることで、経済に関わる日々のニュースや話題に関心をもって考えられるようになることをねらいとしています。

JMAM が提供する eラーニングライブラリは、オンラインで1年間、いつでも、何度でも、手軽に学ぶことができる、法人企業向け教育ツールです。個々人の学習履歴を簡単に把握できるほか、費用についてもマネジメント系教育テーマ全117コースを一人あたり7,560円(税込み)*2というリーズナブルな価格で受講することが可能です。パソコン、スマホ、タブレット端末などのインターネットを通じて手軽に取り組むことができ、現在、1,960社超、のべ100万人を超える企業・団体に導入されています。

このほか eラーニングライブラリは、管理職への人事・労務管理教育や全社一斉のコンプライアンス教育、内定者・新入社員教育、英語・中国語などのグローバル教育など、各社で幅広く活用されています。

JMAM では今後も、企業の人材育成を支援するべく様々なサービスを展開していく予定です。

日本能率協会マネジメントセンター (JMAM) について：JMAM は、日本能率協会(JMA)グループの中核企業として1991年に設立されました。通信教育・研修・アセスメント・eラーニングを柱とした人材育成支援事業、能率手帳の新生ブランド『NOLTY』や『PAGEM』を代表とする手帳事業、ビジネス書籍の発行を中心とした出版事業を通じて、「成長したいと願うすべての人」を支援し続けていきます。www.jmam.co.jp

*1：JMAM が提供する「eラーニングライブラリ®」は、「むずかしい」を「わかりやすく」、「手軽に学べて、満足できる」ことを特長とし、インターネットで、1年間、いつでも、何度でも受講できます。内定者・新人から管理職までの階層別教育、コンプライアンスやビジネススキル、語学といった目的別教育、技術・技能教育など幅広いラインアップとなっています。また、eラーニングライブラリの大きなメリットとして、契約期間中は追加料金無しで、新コースが日々追加されていくことです。教材改訂も随時実施しており、スマホ・タブレット対応等、継続的にeラーニングライブラリの充実を図っています。2017年1月末現在、全174コースのラインアップを、1,960社超、のべ100万人が利用しています。http://www.jmam.co.jp/productservice/elearning_lib/index.html

*2：マネジメント系ライブラリ (2017年1月末現在117コース) 10名さま、7万5600円(税込み)にてご利用いただいた場合の金額となります。ご契約内容に応じて、費用は変動いたします。eラーニングライブラリ® は、株式会社日本能率協会マネジメントセンター (JMAM) の登録商標です。

【報道関係者お問い合わせ先】

(株)日本能率協会マネジメントセンター 広報担当
TEL：03-6362-4361 (直通) / E-mail：PR@jmam.co.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

(株)日本能率協会マネジメントセンター e-ラーニング事業本部 TEL: 03-6362-4345

eラーニングライブラリ®
『身近な経済のしくみがわかるコース』の概要

1. ねらい：
経済の基本的なしくみについて、関心をもって考えられるようになることをねらいとしています。
2. 特 長：
◆身近な経済のしくみの枠組みについて理解する。
◆経済関連のニュースを読み解くうえで必要な基本知識を理解する。
3. 監 修： 大阪経済大学 経済学部 准教授 山口 雅生 氏
4. 学習時間： 想定学習時間：2時間／最短実行時間：34分
5. 対 象： 社会人(ビジネスパーソン) 全般 特に内定者、新入社員
6. カリキュラム：

プロローグ 経済のしくみは世の中そのもの

0-1 経済のしくみと生活とのつながりを考える

1. お金の役割と価値

- 1-1 お金の役割って何？
- 1-2 「決済する」ということは？

2. 市場のしくみ

- 2-1 価格はどうのように決まる？
- 2-2 市場の役割と限界とは？

3. 経済と成長のしくみ

- 3-1 GDPとは？
- 3-2 GDPはどう決まる？
- 3-3 景気のよしあしは経済のサイクルで決まる

4. 物価とインフレ・デフレのしくみ

- 4-1 物価のしくみ
- 4-2 インフレとデフレのしくみ

5. 金融と金利のしくみ

- 5-1 金融の役割とは？
- 5-2 金利とは？

6. 金融政策と日本銀行の役割

- 6-1 日本銀行の役割とは？
- 6-2 日本銀行が行う金融政策とは？
- 6-3 日本銀行の「マイナス金利政策」と日本経済

テスト問題（客観式 10 問、ランダム出題）

7. 学習画面例：

PC 版

4-2 インフレとデフレのしくみ

供給側 物価を変動させる要因 需要側

もっと安くしないと売れないよ！ 販売

「購買意欲」「投資意欲」の変化

「買いたい」気持ちが抑えられる 買えない ガマンだ

製造 低価格競争 物価

デフレ 持続的な下降

これが、デフレにつながります。

戻る 再生 進む

字幕 設定 音声 音量 スライドバー 学習時間 02分35秒

スマホ版

4-2 市場の役割と限界とは？

いいモノを作ろう！

売れ残り (需要不足) 利益が出ないと存在できない

生産者 市場の失敗

独占と寡占 外部効果 (汚染物質の排出など)

いいモノが欲しいわ 消費者

ホーム コースメニュー 検索 QRT 戻る 一時停止 進む

しかし、市場では解決できない問題もあります。これを「市場の失敗」といいます。